

公益財団法人東華教育文化交流財団は、2011年4月1日から2012年3月31日までの2011年度（第二期事業年度）に以下の事業を行った。

（一）中国人留学生及び訪中留学生に対する奨学援助事業

（1）2011年度の奨学金支給実績は、次のとおりである。

中国人奨学生：	30名	2256万円
訪中奨学生：	17名	260万円
合計：	47名	2516万円

なお、当財団の設立から現在までの奨学金支給の累計は、次のとおりである。

中国人奨学生：	732名	5億3216万円
訪中奨学生：	606名	9172万円

（2）奨学生懇談会の開催

東京近郊の大学・大学院に在学する中国人奨学生を2回、また、地方在住の中国人奨学生を1回招集し、奨学生懇談会を開催した。日本での留学中の日常生活、勉学を通じて得た成果や日本人学生との友好交流等について意見や情報を交換し、お互いの友情と親睦を増す機会として奨学生達に喜ばれた。

（二）日中両国間の教育・学術・文化交流事業に対する助成金支給事業

日中間の教育・学術・文化交流に関わる事業に助成金を支給し、その事業の発展と成功に寄与した。

2011年度助成金支給実績：	12件	1124万円
設立から現在までの助成金累計：	178件	2億0586万円余

なお、設立以来の奨学金と助成金の総支給額は、8億2974万円余となった。

（三）奨学生の募集と採用

（1）2011年度訪中奨学生等の募集と採用

2011年6月1日から15日までの募集期間に、7名からの応募があった。第2回選考審査委員会の選考審査を経た後、第4回理事会で前年度からの継続奨学生を含む2011年度訪中奨学生11名（新規6名、継続5名）及び助成対象事業1件の採用を決定した。

（2）2012年度中国人奨学生の募集と採用

2011年11月1日から30日までの募集期間に、206名からの応募があった。2012年2月20日に開催された第3回選考審査委員会の選考審査を経た後、第5回理事会で前年度からの継続奨学生を含む2012年度中国人奨学生27名(新規14名、補欠4名、継続9名)の採用を決定した。

(四) 2012年度助成対象事業の募集と採用

日中間の教育・学術・文化交流に関わる2012年度助成対象事業を募集したところ、20件の応募があり、うち10件の事業を採用した。

(五) 諸会議の開催

(1) 2011年5月20日 第3回理事会

事業報告及び決算報告(自2010年10月1日至2011年3月31日)の承認・可決

定款の一部変更

選考審査委員会規程及び退職金規程の変更

選考審査委員2名の選任

東日本大震災の被災地等に対する義援金拠出の決定

第2回定時評議員会招集に関する決定

(2) 2011年6月9日 第2回定時評議員会

決算報告(自2010年10月1日至2011年3月31日)の承認・可決

定款の一部変更の承認・可決

事業報告(自2010年10月1日至2011年3月31日)及び監事の監査報告について報告

事業計画及び収支予算(自2011年4月1日至2012年3月31日)について報告

(3) 2011年7月15日 第2回選考審査委員会

2011年度訪中奨学生(新規、継続)の選考審査等

(4) 2011年7月21日 第4回理事会(決議の省略の方法による)

2011年度訪中奨学生(新規、継続)の決定等

(5) 2012年2月20日 第3回選考審査委員会

2012年度中国人奨学生(新規、継続)の選考審査

2012年度教育・学術・文化交流事業の助成対象事業の選考審査

(6) 2012年2月20日 第5回理事会

2012年度事業計画書及び収支予算書の承認・可決

2012年度中国人奨学生（新規、継続）の決定

2012年度教育・学術・文化交流事業の助成対象事業の決定

(六) 基本財産及び特定資産の運用

(1) 当財団の基本財産は、利付国債及び定期預金により運用されている。なお、当期中において利付国債の売却・購入等を行わなかった。

(2) 特定資産のうち長谷川良子記念積立資産及び奨学助成事業積立資産は、利付国債及び預金により運用されている。奨学助成事業積立資産については、その運用方法を預金から国債による運用に変更したため、当期中に利付国債を購入した。

第98回利付国庫債券（5年） 額面4千万円 年利0.3%

(七) 過去の当財団奨学金受給者に対する現況調査

財団設立20周年の際に調査した過去の当財団奨学金受給者の名簿に基づき、現況調査を行った。192名に対して通知を発送し、うち35名から回答があった。回答者からは、日本及び中国の一般企業、教育機関等に勤務する等多方面で活躍する様子が報告された。

(八) 寄付金の受領

2011年度中、下記のとおり寄付を受けた。（敬称略）

(1) * * *（当財団2004年度訪中奨学生） 金3万円

(2) 協同組合日本華僑経済合作社 金200万円

(九) 東日本大震災の被災地等に対する義援金の拠出

2011年度中、下記のとおり義援金を拠出した。

(1) 岩手県災害義援金募集委員会 金30万円

(2) 宮城県災害対策本部 金30万円

(3) 福島県災害対策本部 金30万円

(4) 茨城県災害対策本部 金30万円

(5) 千葉県災害対策本部 金30万円

以上